

Eat Me at my Sweetest.

Then I Only Thought about How You could

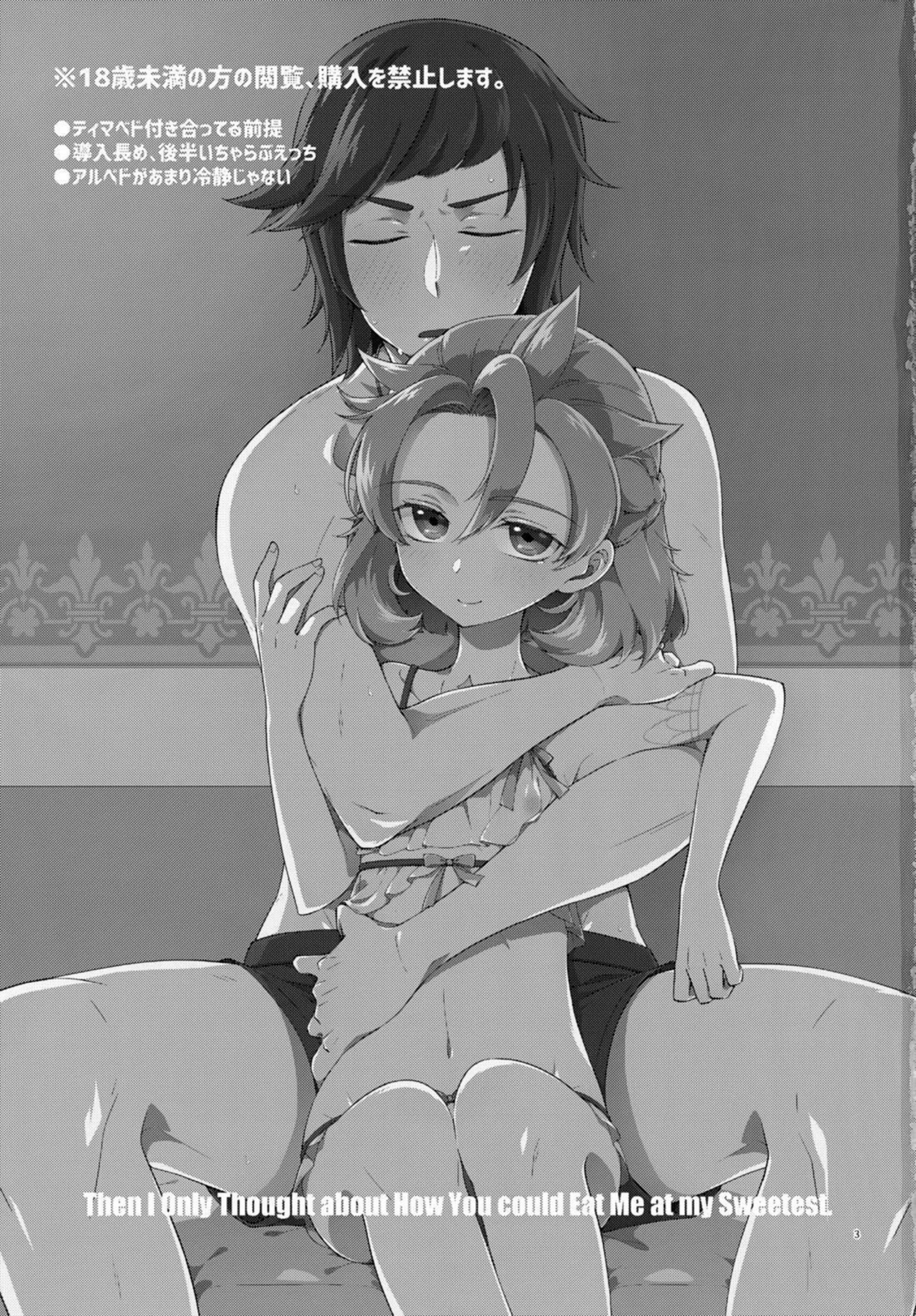


R18

FOR ADULT ONLY

※18歳未満の方の閲覧、購入を禁止します。

- ティマヘド付き合ってる前提
- 導入長め、後半いちゃらぶえっち
- アルヘドがあまり冷静じゃない



Then I Only Thought about How You could Eat Me at my Sweetest

Then I Only Thought about How You could Eat Me at my Sweetest.



尚、旅慣れていない彼は
どこで何を見ても
瞳を輝かせている――

巡水船も凄かったですし、
機械の人形は本当に
カッコいいですね！

街中のお店もモンドより
洗練されていて
緊張しちゃいます……！

……何か
見つけたかい？

あつ、

いいえ
特には……！

ボクたちは今、出張のため
フォンテーヌを訪れている

簡単な外交業務と
学術的な交流をすることが
今回の主な目的だ

今日の午後は
時間が空くから
少し観光しようか

キミも行きたい場所が
あればこの機会に……



女性用の
下着専門店か……



モンドではこういう店は見かけないし

デザインもそこそこ刺激的なものばかり……

全く分かりやすい男だな

ボクたちは少し前に
師弟関係の垣根を超え――

ひっそりと
交際を続けている

あーおめ

じゃあ
一日別れて

自由行動に
しよう

初めは何かかも
手探りだったけど、

だんだんと彼の望みや
嗜好のようなものも
分かるようになってきたつもりだ

やっ……

まあ、
長旅のご褒美と
いったところかな

3131w

ふいふい…
バストサイズ順に
並んでいるな

一番小さいものであれば
ボクでも……？

店内には男性客もいるし
贈り物の体裁で
購入できるだろうけど

試着は流石にできないから
失敗しないようにしないと

カチャ
カチャ

ああ…
このデザインなら
問題無いじゃないか

ほっ

セットのショーツは…
これだな

……これは…
もはや下着としての役目を
果たす気がないんじゃないか

……仕方ないか

まあ、彼にとっては
こういったモノの方が
都合が良いのかも……

ありがうございました！

？

…贈り物かどうか
聞かれなかったな……

これは一旦
ホテルに戻って
隠しておこう

着て見せたときに
ティマイオスが
どんな反応をするか……
見ものだな

あ、アルベド先生、
その格好……！？

ボクも大概だな

きつと茹で上がったタコのように
真っ赤になって汗を噴いて……

我に返ってから、
まだだらしない顔で……
綺麗だとか可愛いだとか
言うんだろう

散々聞き飽きてるって
いうのに

……

そんなことを期待して、
恥も厭わずに
こんな買物をするなんて

帰国前日――



サイズは
問題ないな……

3い

……たぶん今夜、
これを着て……

出張中はずっと忙しくて
そういう雰囲気には
ならなかったけれど……

明日は帰るだけだから、
今夜はゆっくりできる

おそらく彼も、
……溜まっている……
だろうから

何もないことは
ないだろう

……それと思うと、
今日はこのまま
上に服を着て
出掛けるのが正解だな

部屋に戻ったらいつ
そついう雰囲気になるか
分からないし、
驚かせてやりたいから……

……慣れない
感覚だな……



——やっと落ち着いたね

……は……

明日：
チェックアウトは
11時でしたよね

うん

だから
焦ることはないね

それか……

そのままロビーで
ランチでもして

ゆっくり
出国しても
良いし、



冷静に考えたら……

これはあくまで女性特有の
ボディラインを魅力的に見せる目的で
デザインされた衣類

いくら男子として
小柄な方とはいえ

そんなものがボクに
似合っているはず
ないんじゃないか？

あの店やトルソーを見たとき、
彼は女性の下着姿を想像してしまい
ボクへの負い目を感じただけで

ボクに着せようなんて
微塵も思っていなかったのでは…

だとしたらあの日ボクは
なんて軽率な行動を

いっそ勘違いも甚だしい——

どうかしてみたみたいだ

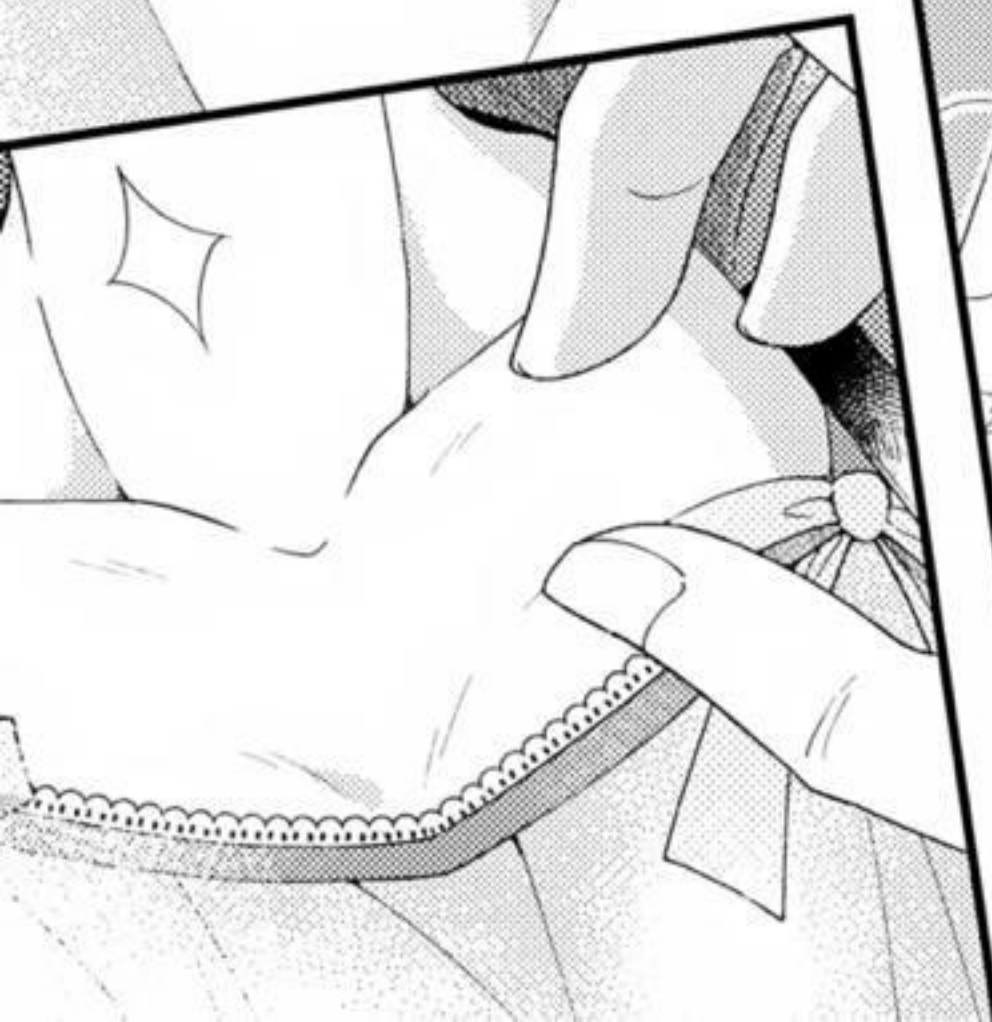
あ…

だ、駄目だ

やっぱり
見せられない……!!









……驚かないのかい

……

——アルベド先生が
下着屋から袋を持って
出てくるのを……

見ていたんです

！

実は……

あの日お店の前を
通り掛かってから、

ああいうのをアルベド先生が
着ている様子を想像すると
頭から離れなくて……

こんなことを知ったら
気を悪くされるんじゃないかと
しばらく悩んだんですけど……

どうしても諦めきれず、
買うだけでも買っておこうと

急いでお店に向かった
ところでした

そして今朝、
バスルームで少し
時間がかかっていた
ようだったので…

……

あ…

妙なところで
察しが良いな

着てくださっているのかも
しれないと思ったら、
また一日中気が気じゃなくて

キスをしたときに
こっそり背中を触って
確信したんですけど

折角のサプライズですし
知らない振りをするか、
正直に打ち明けるべきか、
どうしようかとまた悩んで…

そっやっかっさだといやって
ますます興奮しました…

ボクとしたことが
全然気が付かなかった……

〇。
こっやっかっさだ
いっくらだ

普段なら
いくら取り繕っているけど
彼の様子なんて
お見通しなのに――

ふうー

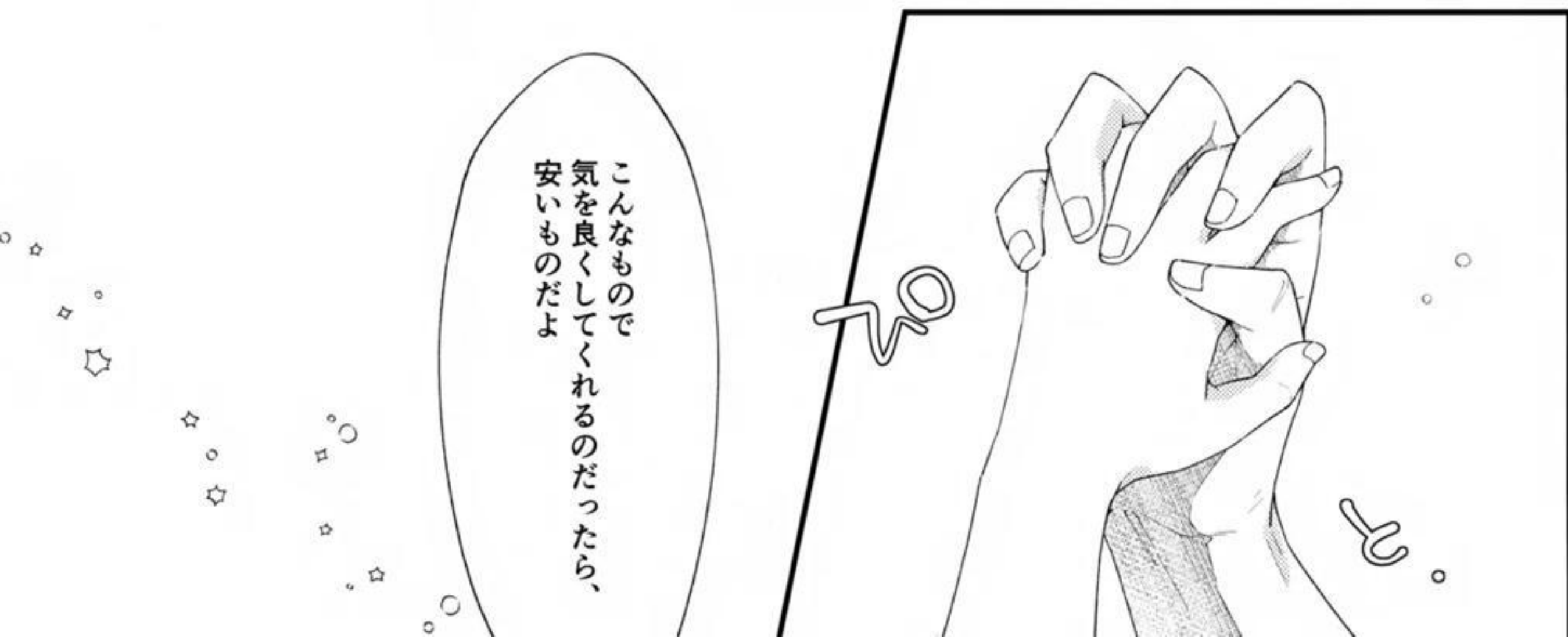
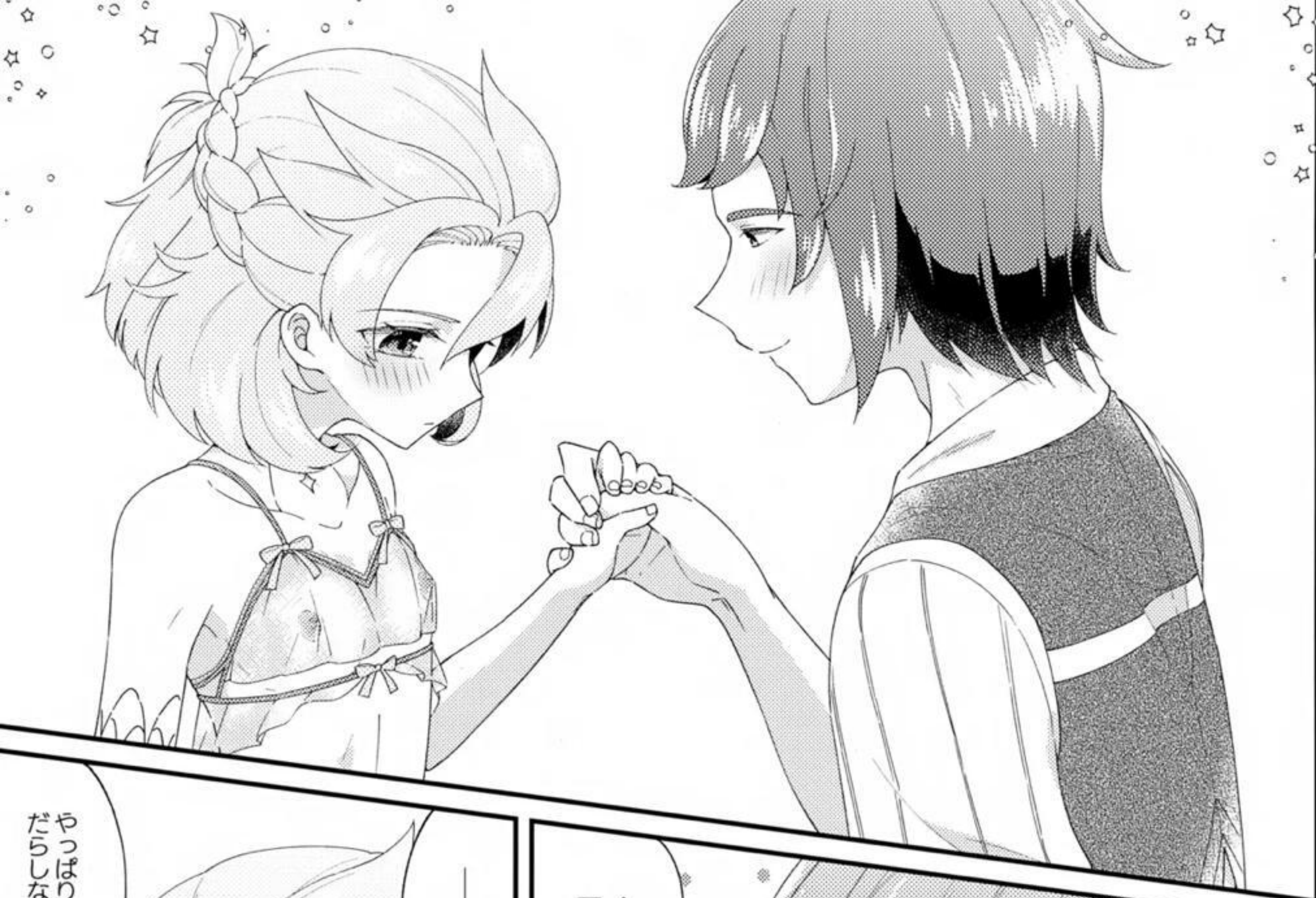
ボク自身も
高揚していたせいだろう

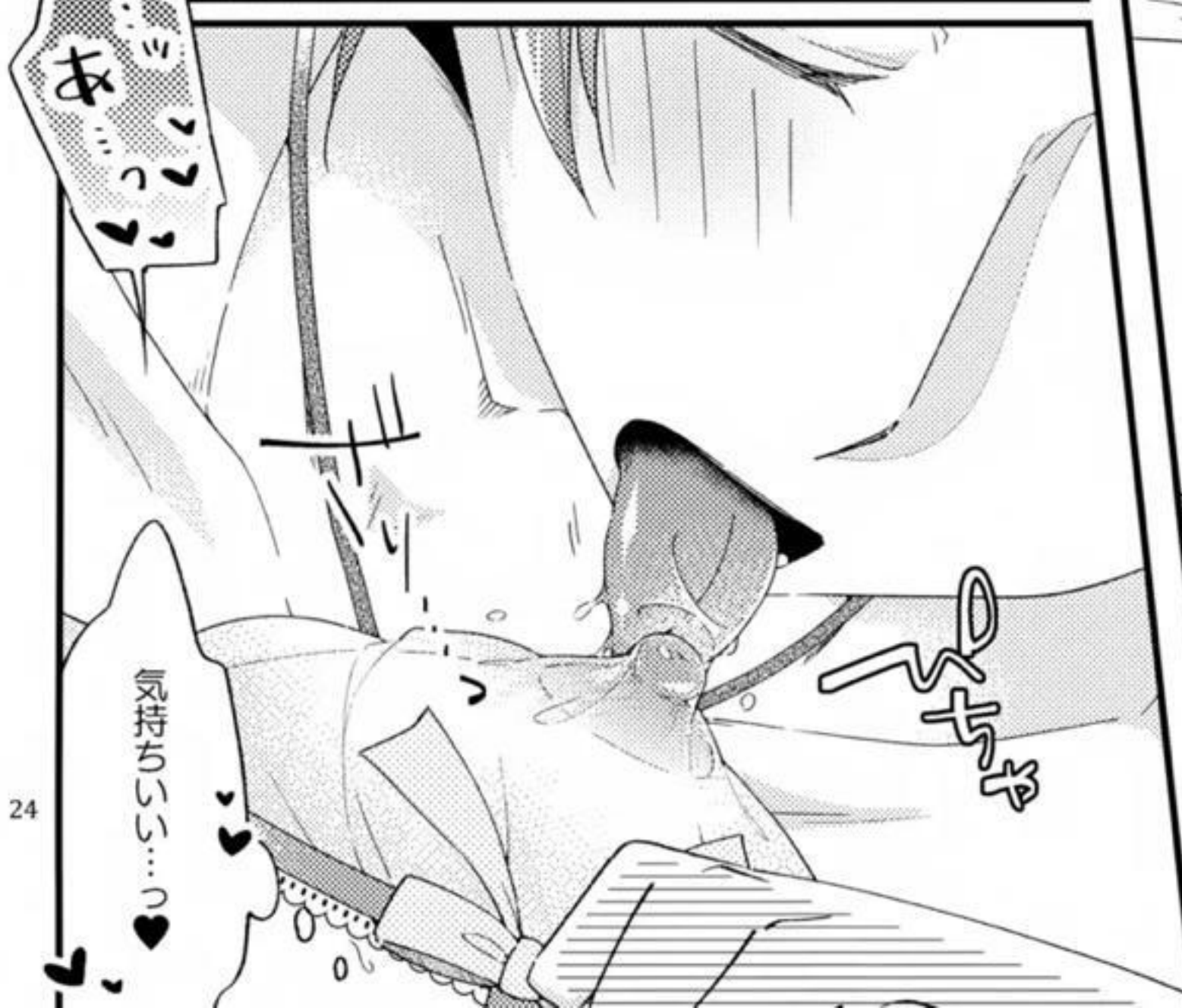
…アルベド先生……

改めてその、
よく見せてもらっても
いいですか……？

なんやだんなん
あっち向かい

ん…







—そうですね、
自分の恋人がこれほど…

卑猥な趣味を
していると知ったら

趣味じゃないよ

ただ必要な条件を考慮して
選択肢を絞り込んだ
結果がこれで…

事故と言っても
過言じゃないんだ

はあ、それでしたら
その「事故」に対して—

感謝しない男は
いないでしょうね

え……

あ…



やあ……っ

ちが、

あー

そこ、
もう……
平気だから……っ♡

ごめんなさい、
だってなんだか
勿体なくて……

はぁ

はぁ

あー

あー

あー……っ

はぁ……

本当に可愛いから
今夜はもっとじっくり
見ていたいなって……

スリ

あ……♡

はぁ……っ

きゅん

僕のために……
恥ずかしいのに頑張って
着てくれたんですね



アルベド先生…
さつきからすごいエッチな
声と震え方してます

おお…

もしかして
今ずっと甘イキ
してますか？

してますね、
ああ…甘いどころじゃ
ないのかな…

でもこんなの見せられたら
もっと気持ちよくして
あげたくなっちゃいますから…

入口もヒクヒク
震わせて、

乳首こんなに
コリコリにして…

はやく…

もう、
挿れて、

キミの……っ♡

……アルベド先生と
2人きりで遠出できるって
いうだけで、

僕、今回の出張を
すごく楽しみに
していて……

最後には
こんなに可愛い恰好で
おねだりして
もらえるなんて、

長い夢でも
見てるんじゃないかと
思っちゃいます……

久しぶりですから
再会のキスも
しましょうね

あー…
もう柔らかいから
入っちゃいます…っ♡



それなのに……
さっきは急に恥ずかしく
なったんですか……？

だって……

すま……

胸もないボクが
こんなを着けても、

んっ……

意味がないし、
似合うわけ……

……こんなに可愛い
おっぱいがあるじゃ
ないですか

おっちゃん……
おっちゃん……

あ……

やさ
やさ

アルベド先生の
綺麗な身体が
引き立って……

本当に
似合ってますよ……っ

ほかもっ
きいため……っ

おっちゃん……
おっちゃん……

スリスリ

やあ

おっちゃん

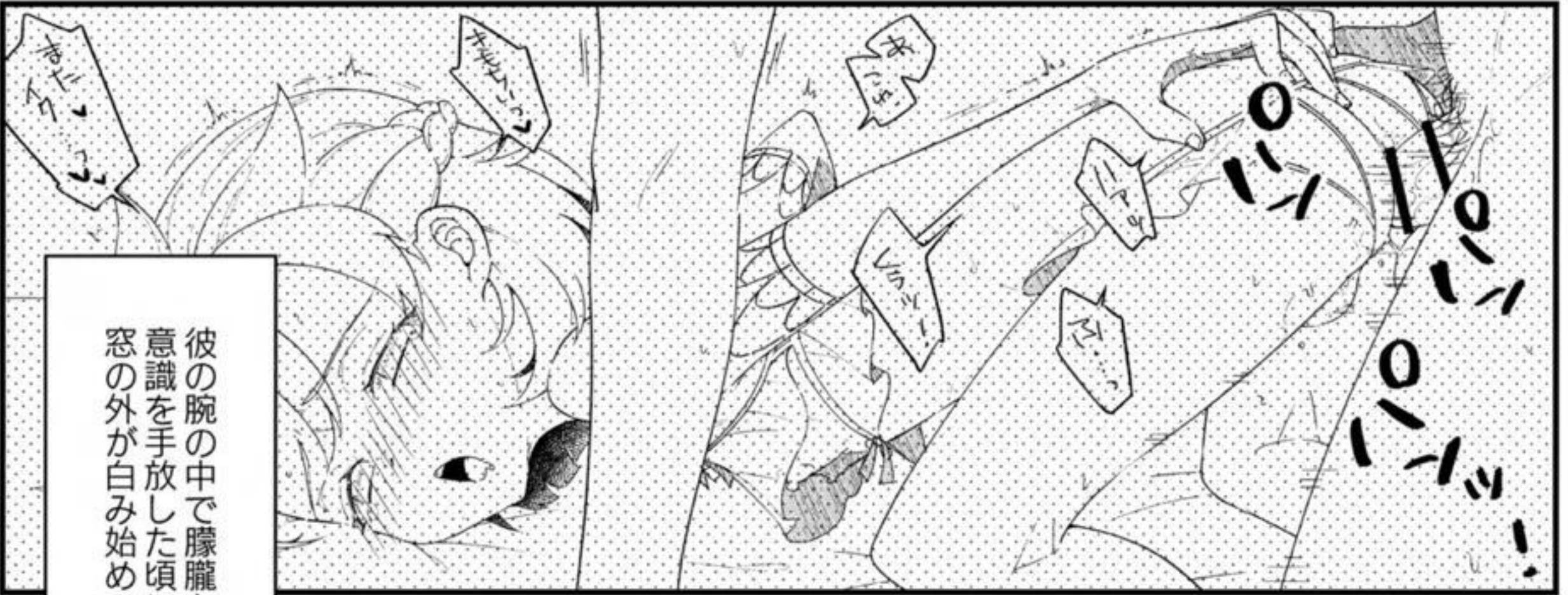
おっちゃん

おっちゃん





結局ボクたちは
夜通し激しく性交を重ね



彼の腕の中で朦朧と
意識を手放した頃には、
窓の外が白み始めていた

あの下着屋との出会いは、
今回のフォンテーヌ出張最大の
収穫だったと言えるだろう

キミヤナ一休
何をしに来たんだい



Fin!

こんにちは、アストラルキッズの鏡ライラです。
ティマベド下着えっち本をお手に取っていただきありがとうございます！

結構前から頭の中であって描きたかったお話だったので、
こうして本にできて良かったです。
アルベド先生が自分で自覚している以上にティマイオスのことが好きで、
彼の欲望の対象であること、理性を捨てて夢中で抱かれることを
強く望んでいるっていう状態を描きたかったのです。

そういう意味で、表紙の絵は実際よりもアルベド先生に余裕がある感じで、
これはアルベド先生の想定というか妄想に近いものかなと思っています。

たぶん翌日は2人で下着屋に行っていちゃいちゃと追加購入して、
モンドへの帰国も一日では着かないと思うので、
船での移動中とか立ち寄った宿とかで日替わり下着えっちを満喫したのだと思います。

しかし今回はフォンテーヌ背景描いたり下着屋描いたりとかもあって
作画にめちゃめちゃ時間がかかってしまいました。
えっちシーンに入って背景がいなくなったら少しは早くなるかなって思ったら、
体勢によって変わる下着のフリルに苦しめられたり、
そもそも絵を描くのが遅すぎることを痛感して落ち込んだり悩んだり……

次の本からは、もう少し気を楽しんで漫画を描こうかな、と思っています。
今回はこれで精一杯という感じです。4ヶ月間頑張りました……！

それでは、またお会いできることを願っております。
本当にありがとうございました！

Then I Only Thought about How You could Eat Me at my Sweetest.

下着設定絵

発行日：2025年5月3日

発行者：アストラルキッズ/鏡ライラ

astralkids@icloud.com

X @_rairariar / Bluesky @rairariar

印刷：株式会社 栄光 様



☆FANBOX☆



☆マシュマロ☆



★マシュマロ返信はXにて。ご感想などいただけると大変嬉しいです★

Genshin Impact Timaeus x Albedo Unofficial Fanbook
2025.5.3 Astral kids. / Raira-Kagami.

どうすればギミに一番美味しく食べてもらえるか、そのときのボクはそればかり考えていた

Then I Only Thought about How You could Eat Me at my **Sweetest**.